

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
経済政策論ゼミ	市場社会の経済的分析	高橋 真悟	2年次通年
講義の目的	前期は、経済の基礎知識の習得と研究・発表手法を身につけることを目的として、テキストの精読を中心に進めて行きます。後期は、各自の卒業論文完成を最大の目的として、個々のテーマ設定と用いる資料・データ、アウトライン、最終的な結論の各段階において、お互いにコメントし合い、より良い論文内容に仕上げることを目指します。		
到達目標	前期は、経済的分析のための基礎知識の習得と研究手法および発表方法を身につけることが到達目標です。後期は、資料やデータを用いて各自の卒業論文を執筆し、根拠に基づいた論文を完成させることを最終的な到達目標とします。		
講義内容	本ゼミでは現代の市場社会の特徴について、経済的側面から分析を行います。具体的には資源、貿易、人口などについての地理的分析をすることから、現代の経済的諸問題を議論していきます。また、卒業論文の執筆に必要な文章表現能力も合わせて磨いていきます。とくに、説得力のあるアウトライン(序論・本論・結論)の作成に十分な時間をかけ、個別指導も行っていきます。		
講義スケジュール	第1講	前期オリエンテーション	
	第2講	テキストの輪読と議論(1)～経済をつかむ地理の視点～	
	第3講	テキストの輪読と議論(2)～立地：日本の経済戦略ほか～	
	第4講	テキストの輪読と議論(3)～立地：経済大国のキーワードほか～	
	第5講	テキストの輪読と議論(4)～資源：資源大国としての日本ほか～	
	第6講	テキストの輪読と議論(5)～資源：資源大国ロシア・ブラジルほか～	
	第7講	卒業論文の構想報告会～仮テーマの設定～	
	第8講	テキストの輪読と議論(6)～貿易：アメリカのTPP離脱ほか～	
	第9講	テキストの輪読と議論(7)～貿易：中国の経済事情ほか～	
	第10講	テキストの輪読と議論(8)～人口：人口大国の共通点ほか～	
	第11講	テキストの輪読と議論(9)～人口：スウェーデンの移民政策ほか～	
	第12講	テキストの輪読と議論(10)～文化：衣食住に関する地域性の成り立ち～	
	第13講	卒業論文の構想～テーマと参考文献の調査～	
	第14講	卒業論文の構想報告会～テーマと参考文献の決定～	
	第15講	前期まとめ	

講義スケジュール	第 16 講	後期オリエンテーション
	第 17 講	卒業論文の作成指導：アウトラインの構想（1）～これまでの復習～
	第 18 講	卒業論文の作成指導：アウトラインの構想（2）～参考文献の確認～
	第 19 講	卒業論文の作成指導：アウトラインの構想（3）～参考資料の追加～
	第 20 講	卒業論文の途中報告：アウトラインの発表（1）～問題提起の検討～
	第 21 講	卒業論文の途中報告：アウトラインの発表（2）～序論の検討～
	第 22 講	卒業論文の途中報告：アウトラインの発表（3）～仮の結論の検討～
	第 23 講	卒業論文の途中報告：アウトラインの発表（5）～全体の検討～
	第 24 講	卒業論文の途中報告：アウトラインの発表（6）～改善点の確認～
	第 25 講	卒業論文の作成指導：論文の修正と個別指導（1）～問題提起の確認～
	第 26 講	卒業論文の作成指導：論文の修正と個別指導（2）～序論の確認～
	第 27 講	卒業論文の作成指導：論文の修正と個別指導（3）～結論の確認～
	第 28 講	卒業論文の作成指導：論文の修正と個別指導（4）～結論の根拠の確認～
	第 29 講	卒業論文の作成指導：論文の修正と個別指導（5）～形式面の確認～
第 30 講	まとめ	
方法指導	テキストを用いた輪読・議論と卒業論文の報告・執筆を中心に進めていきます。	
授業外学習	授業前の事前学習として、前期はテキストの通読と不明点の把握が必要になります。後期は各自の研究に必要な資料調査をするようにしてください。事後学習としては、教員からのコメントを活かしたレジュメづくり（前期）、卒論執筆（後期）を行ってください。	
成績評価方法	卒業論文 50%、平常点（報告・議論） 50%	
テキスト	宮路秀作『経済は地理から学べ！』ダイヤモンド社、2017年。	
書籍参考	特になし。	
事項記		